

― 柏倉恵里子 議員 ―

先進的アグリビジネスの将来展望は

(町長) 平成31年度を目標に

企業等に引き継いでいく

柏倉 今年の長万部
フォーラムで、長万部創
生事業の進捗状況が発表
されたので、次の点につ
いて伺う。

現在、試験的にレタス
栽培が行われているが、

本格的に栽培されるとな
ると、1日2000株の
出荷が見込まれると聞い
たが受入先は。

町長 出荷先はまだ決
まっていない。現在は、
東京理科大学の学生食堂

試験栽培中のレタス

1ヶ所と、同大同
窓会運営のレスト
ランで提供してい
る。今年度中は、
植物工場が安定稼
働するための条件
を確認しつつ、東
京理科大学の全
キャンパスの食堂
に出荷することを
検討している。
植物工場は、黒
字化が見込まれる

再生可能エネルギー事業
を先に確立させ、安定的
に収入収益が見込まれる
体制を構築した後に生産
を拡大しなければ、事業
が成り立たない。自立経
営が見込まれる平成31年
度を目標に、本格的な量
産を目指している。

銀座の長万部酒場など
をはじめ、各種レストラ
ンやスーパーマーケット
などへの販路を開拓し、
1日2000株以上の出
荷を目指していきたい。

柏倉 今年度中に事業
法人設立の予定だが、ど
のような手順で行うのか。

町長 再生可能エネル
ギーの確立を最初に目指

することから、ヒートポン
プなどのハード施設整備
に要する費用について、
理科大学ベンチャーキャ
ピタルファンド(※1)か
ら事業会社に出資するプ
ランの検討が進んでいる。
本事業計画の最終年度
である平成31年度以降、

事業が軌道にのる段階で、
長万部町の発展及び町の
雇用増に貢献するという
前提を満たす企業又は経
営者に引き継いでいく計
画だ。

柏倉 担当課は、まち
づくり新幹線課だが、こ
の事業の専任担当者を置
くなど体制を強化しては。

町長 本事業は、町直
営事業や委託事業ではな
く、あくまでも東京理科
大学の収益事業会社であ
る東京理科大学インベス
トメント・マネジメント
社が代表企業を努める事
業コンソーシアム(※2)
が内閣府から町経由で補
助金を受け、主体的に実

施している事業である。

町としては、事業が円
滑に進められるよう全面
的に協力する体制をとっ
ているが、事業実施計画
の範囲内の施策に関して
は、事業コンソーシアム
が主体的に進めていくも
のと認識している。

よって本事業の専任担
当者を置くことは考えて
いないが、将来の自立経
営開始に向けての販売戦
略などについては、その
ノウハウをもつ地域おこ
し協力隊の協力を得なが
ら、本事業全体へ全面的
にサポートしていきたい
と考えている。

(※1) 投資に対して高い収益
を期待し、積極的な投
資を行う投資会社
(※2) 共同事業体